

# Rotary 関ロータークラブ

2020～2021年度国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く Rotary Opens Opportunities

RI会長：ホルガー・クナーク

関ロータークラブ会長テーマ

志～奉仕の理想を高さ志で実践しよう

55代会長：木村 聡

「関の刃物」は700余年の歴史を誇り、  
「折れず、曲がらず、良く切れる」関鍛冶の  
伝統を受け継いでいます。

会長 木村 聡  
副会長 加藤 照彦  
幹事 酒向 徳享

## D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT



本日のプログラム 第 2573 回例会 2020年7月4日(土)



ロータリーは機会の扉を開く

### 「2020～2021年度 通常総会」

#### 前例会の記録・第 2572 回例会 6月23日(火)12:30

「岐阜県から見た関市」  
岐阜県議会議員 尾藤義昭様

- ◆開会点鐘
- ◆会長挨拶



本日は例会再開 2 回目であります  
が本年度最後の例会でもあります。今年  
度の会長は挨拶が少なくなって楽をし  
たな！と思われているかも知れませ  
んが実際は挨拶だけの事を言えば確  
かにそうかもしれませんが、この休  
会の間「どんな事をすれば良いのか？」  
「どんなメッセージを発信したら良  
いのか？」など正直相当悩みました。  
その事だけは理解頂けると嬉しく思  
います。さて最後の挨拶のテーマは  
「道徳」です。「道徳」は小中学校  
での授業で習いましたが、あまり楽  
しい授業ではなかった記憶しかあり  
ません。意味は、児童、生徒が生命  
を大切にす心や他人を思いやる心、  
善悪の判断を身につけるとい  
う事や人が社会の中で生きていく  
為のルールとも言われています。  
大人が子供たちに伝えるべき大切  
な事でもあります。ある一つの例を  
挙げます。「世界に一つだけの花」と  
いう素晴らしい曲があります。これ  
を作詞、作曲したのは2月に覚醒  
剤で逮捕された槇原敬之です。この  
曲は道徳の教科書に載っているそう  
です。世間からは「教科書に載せ  
てほしくない」「覚醒剤の力ででき  
た歌だ」などの批判がある一方「  
これをきっかけに子供に薬物の怖  
さを伝えたら良い」などの意見も  
あったそうです。皆さんはどう思  
われますか？僕は現実に起こった  
事について話し合い善悪の判断を  
身につけさせる事を大人が教える  
べきだと思います。これはある小  
学校の話です。通学について「信  
号のある横断歩道を渡って下さい」  
と先生から言われたそうです。安  
全だからという事、できる限りとい  
う事なんだと思いますが、子供は  
真面目で言う事をききます。そう  
する事で遠回りしないと帰れな  
くなくなったり、途中からひとり  
で帰らなければならない児童が増  
えたりもします。どちらが安全な  
のか疑問に思いました。「手をあ  
げて横断歩道を渡りましょう」今  
でも教えられている事です。最近  
は安全という言葉だけが先走りし  
て教えるべき事を大人が教えて  
ない様に感じました。最後に皆  
さん守っていますか？他人を思い  
やっていますか？僕は朝近くの横  
断歩道を渡りますが90%以上の  
人が停まってくれません。歩行者  
優先なのにルールを守れていない  
大人がいるのも事実です。子供  
たちに教える前に大人たちが改  
めな

ればいけない事、この世の中多い  
のではないかと思います。

#### ◆委員会報告

◎出席委員会 委員 粟倉晋吾  
会員 50 名中 出席 36 名 出席率 75.00%

◎ニコボックス委員会 委員 古田貴巳

会長・副会長・幹事の皆さん…皆  
様、例会出席ありがとうございます。  
現三役での最後の例会となりました。  
終了までよろしくお願いいたします。  
岐阜県議会議員 尾藤義昭様、よう  
こそ関ロータークラブへお越し  
いただきました。本日の卓話楽し  
みにしておりました。どうぞよろ  
しくお願いします。

長尾、加藤(照)・後藤・堀部、岩  
倉、林(昇)、市川、福田、大澤、  
塚原、酒井、杉浦、伊佐地、林  
(隆)、清水(善)、岩本、古田、  
粟倉、山田の皆さん…岐阜県議  
会議員 尾藤義昭様ようこそ関  
ロータークラブへお越しいただき  
ました。本日は「岐阜県から見た  
関市」をテーマに日頃の県政のお  
話をお聞きできることを大変楽  
しみにしておりました。

三輪雄彦さん…皆様、朝からバ  
ースデーメッセージありがとうございました。  
もう 53 歳になってしまいましたが、  
まだ 53 歳と謙虚に素直に参りたい  
と思います。これからもご指導お  
願いいたします。

奥村敏教さん…コロナの影響で  
大変遅くなりましたが妻と私にバ  
ースデーカードをいただきありが  
うございました。

#### ◆「岐阜県から見た関市」岐阜県議会議員 尾藤義昭様



平成 30 年に岐阜市の養豚場で  
豚熱(豚コレラ)が発症いたしま  
した。全国に飛び火をし、関市  
だけでも約 7,000 頭の豚が処  
分されました。岐阜県内では、  
約 70,000 頭におよぶ罪のない  
豚が殺処分されました。私  
ども議会といたしましてはこの  
悲惨な状況を防ぐために、いち  
早くワクチンを打ってほしい、  
投与してほしいと岐阜県知事  
に要望を伝えてまいりましたが

政府の方がいわゆる国が、な  
かなか動いてくれず困って  
おりました。そんな時、農林  
水産大臣がお変わりになった  
ので、岐阜県知事が直談判を  
したところ、豚コレラに有効  
なワクチンを接種すること  
になり、接種後は、一件も  
豚への感染は確認されて  
おりません。

時は移り変わり、令和にな  
って今一番の問題は何とい  
っても新型コロナウイルス  
による感染症です。岐阜

県では今日までに156人のかたが感染し関市では5人の方が感染されました。今日は6月の議会が開催され、コロナに関する補正予算1,104億円が可決されました。1年の岐阜県の予算は約8,600億円でございますから、1/8のお金がコロナ対策に使われるということです。国も県も一番心配したことは医療が崩壊しないことです。病気になっても診てもらえないという事は、あってはならないことです。おかげさまで、岐阜県は医療が崩壊ということはありませんでした。

次に、本日の議会で知事が話された内容を知事になり変わって、ロータリーの皆様にお伝えします。

岐阜県で新型コロナウイルス感染者が確認されてから4ヶ月が経過しようとしております。振り返りますと2月の中旬ダイヤモンドプリンセス号の感染者の受け入れに始まり、他県の感染者の来県、海外由来の感染者の増加などを経て3月下旬から4月にかけての可児市及び岐阜市におけるクラスターの発生に至りました。これらにより感染者数が急増し岐阜県の医療提供体制は一時期非常に厳しい状況に陥りました。しかしながら

「オール岐阜」体制でスピード感をもって徹底して対策に取り組んで参りました。おかげさまで4月以降県内の感染状況は落ち着いてきております。このところ、福祉施設や風俗店などで感染者が単発的に発生するなど引き続き十分な警戒が必要であります。去る5月9日、新型コロナウイルス特別措置法に基づく休業と外出自粛要請などの段階的な緩和に向けた県独自の判断基準を決めました。①直近一週間の新規感染者数②感染経路不明者数③PCR検査陽性率④入院患者数⑤重篤患者数の5つの指標を発表いたしました。国は5月14日、岐阜県に対して新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態措置を解除しましたが、この判断は岐阜県独自の基準指標に照らしても適切なものであったと考えております。5月15日には、コロナ社会を生き抜く行動指針を決定し県民の皆様に対して人との距離の確保、マスクの着用、手洗いの励行など新しい生活様式として取り組むべき事項をお示しいたしました。また事業所、店舗に対しましては対策実施責任者の選定、三密対策、衛生対策などの共通事項に加え飲食店、小売業、観光業、遊戯施設、接待を伴う飲食店などにはそれぞれの業種の特性に応じて個別に行うべき具体的な対策をお示しいたしました。なお岐阜県の休業協力要請に応じて頂いた事業者に対する新型コロナウイルス感染症拡大協力金につきましては、現時点で支給対象となる15,500件のうち、9割を超える支給を終え、残りにつきましても近日中に支給できる見込みであります。これは全国的にみても極めて早いスピードであります。緊急事態措置の解除を受け県営施設に対して、例えば県営6公園などは5月16日から、県美術館、博物館、図書館、空宙博(そらはく)に関しては5月19日からそれぞれ行動指針に沿った感染防止対策を徹底した上で再開しております。また開館が延期されておりました新設の施設につきましては、6月18日に県スマート農業推進センターをオープンいたしました。7月17日にはぎふ木遊館、7月22日には森林総合教育センターをそれぞれオープンする予定です。また岐阜県関ヶ原古戦場記念館につきましても秋の開館を目指しております。さらに県が主催するイベントにつきましても6月2日の清流の国ぎふ芸術祭の開幕を皮切り6月6日からは、ぎふ清流文化プラザにおいて県ゆかりのアーティストによる公演シリーズを開始しております。そして今夏から秋にかけては清流の国ぎふイベントシリーズといたしまして県営公園、関ヶ原古戦場、空宙博など県内の様々な施設を会場として多彩な催しを行ってまいります。なおこれらの施設やイベントにおいては感染者が発生した場合、同じ日の来場者に対しメールで情報提供を行う感染警戒QRシステムを導入いたします。本システ

ムは県内すべての市町村において導入されたところであり昨日からは民間施設でも活用できることになりました。さらに教育に関しましても学校再開ガイドラインに基づく感染防止対策を徹底した上で5月下旬に休業中の学習状況を確認するための登校日を設定し6月1日から分散登校により段階的に学校を再開いたしました。先週には全ての小中高等学校において通常の授業に移行しました。今後、夏季冬季休業の土曜短縮授業により、授業時間を確保するとともにオンライン教育環境の整備、心のケアの充実を図ってまいります。また学校の再開に合わせ部活動も再開いたしました。残念ながら全国レベルの大会は相次いで中止となりましたが春の選抜高校野球選手権大会の出場予定校による交流試合が開催されることになりました。県においても可能なスポーツ競技種目において独自の地方大会の開催を決定したところであります。このように徐々に日常を取り戻しつつある一方でわたくしたちは新型コロナウイルスがいまだに日常に潜んでいることを忘れてはなりません。県内の状況が落ち着いている今こそ第2波第三波に耐えうる備えを行っていく必要があります。このため、まずPCR検査につきましては、行政検査の拡充、全県域での地域外来、検査センターの整備などによる1日あたり600件まで強化することを目指しております。また確保病床につきましても現在の458床から上積みを図るとともに全県域に設置した後方施設を当面維持することとします。さらに医療機関におけるICUなどの陰圧化、人工呼吸器などの導入支援、マスク、ガウン、防護服、消毒液といった衛生資材の十分な確保などを進め、医療提供体制の充実強化を図ってまいります。全国初の感染症対策条例となる岐阜県感染症対策基本条例を本議会におはかりしてまいります。本条例は本県における感染症対策の基本理念対策推進の枠組み、県民や事業者への支援、人権への配慮を定めるとともに県専門家会議を常設の機関として位置づけてまいります。他方、県経済の状況ですが、4月の有効求人倍率の対前月比は平成以降2番目に大きい落ち込みとなり、マイナス0.13ポイント、主要な宿泊施設における4月の宿泊者数は前年同月比で91.8%の減となり、リーマンショック時を超える戦後最大とも呼べる危機に直面しております。こうした中でこれまでも4次にわたる補正予算を含めて、緊急小口資金貸付金などにより県民の皆様の生活、事業活動の継続を支えてまいりました。しかしながら消費の著しい減退、全国的な販売や生産の落ち込みが一段と進行するなど、事業・雇用を守るためのさらなる対策が求められています。また早期のV字回復を図るためには観光、県産品、県産の農畜産物など大幅に落ち込んだ消費に対して、徹底した需要喚起が必要となってきます。さらに今回の感染拡大を契機に進みつつあるテレワーク、オンライン会議といったデジタルトランスフォーメーションの加速化、新しい生活様式を前提とした新たなビジネスモデルの創造にも力を入れていかなければなりません。等々まだございますが、今私がお話したことが本日の知事の所信表明であります。本日は、豚熱(豚コレラ)と新型コロナウイルスについて、お話しさせていただきました。ご清聴ありがとうございました。

#### ◆幹事報告

◎前例会で発表の秋栢達也さん、真鍋孔透さん入会決定  
7月よりご入会いただきます。

次例会のご案内 7月14日(火)12:30  
「クラブ・アッセンブリー」  
東海北陸道グループガバナー補佐 藤代昇様